

自己学習能力を育成しよう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

①塾生のみなさんは、なぜ開倫塾で勉強するのでしょうか。学校での成績を少しでも上げたい。希望する学校に合格したい。この二つの目標を達成したいために開倫塾で一所懸命に勉強している方が多いのではないかと思います。

*開倫塾では児童・生徒の皆様を「塾生」とお呼びしています。

*開倫塾では、各自の進学したい学校を一人ひとりにとっての「一流校」と言っています。

*開倫塾では「一生懸命」の代わりに「一所懸命」を用います。「一つの所で命を懸（か）けるくらいに熱心に」ものごとに臨もうという意味です。

②以上の「学校の成績の向上」と「希望校合格」の他に開倫塾では、「自己学習能力の育成」も塾生の皆様目標にして頂きたいと希望します。

では一体「自己学習能力の育成」とは何か。少し、考えてみましょう。

2. 自己学習能力を育成しよう

①「自己学習能力」とは、「自分で学習・勉強する能力」を言います。「育成」とは、「育てる」、「身につける」こと。「自分で勉強する力を身につける」ことを言います。

②では何のために「自分の力で勉強する能力を身につけること」は必要なのでしょうか。

開倫塾が目指す人間像は「教育ある人」です。英語で言うと **EDUCATED PERSON** (エデュケイティド・パーソン) です。「教育ある人」とは、「自分自身の目標や夢・生きる喜びを持ち、それに向かい一所懸命に、死ぬ直前まで、自分自身の方法で勉強し続ける人」を言います。簡単に言えば「一生、勉強し続ける人」を「教育ある人」と言います。

③とりあえずは、「学校成績の向上」と「希望校合格」のために、コツコツと「一所懸命」開倫塾で勉強して、一定の成績を上げて下さい。同時に、「自分自身で勉強する能力も身につけ」「教育ある人」になることも開倫塾の塾生は目指して頂きたいと希望します。

④「どのように自分自身の夢や目標・生きる喜びをもったらよいのか」「いつまでも若々しく生きるにはどうしたらよいのか」も、是非と一緒に、塾生の皆様にも考えて頂きたいと思います。「人生とは何か」「生きるとは何か」「死とは何か」「自分とは何か」を時々考えることも大切な勉強です。

3. おわりに

①「学校成績の向上」と「希望校合格」に向け「一所懸命」努力する中で、「自分自身の勉強の方法」を見つけ出し、身につけて、「教育ある人」を目指して充実した人生を送って頂きたい。こ

れが開倫塾の願いです。

②「自己学習能力の育成」のために、先生方は授業中や授業時間以外にも、勉強の方法についてたえず指導をし相談にのります。この「開倫塾ニュース」もそのためにあります。私もラジオ栃木放送「開倫塾の時間」で毎週土曜日午後 4 時 40 分～ 10 分間続けております。（毎週のように放送局に行っています。）

③開倫塾をあげて、塾生の皆様が少しでも勉強の方法が身に付くよう努めていますので、是非皆様も、意識的に「では何をどうしたらよいか」お考えになり、少しでも実行なさることをお願いします。

一緒にがんばりましょう。